

平成 28 年度第 3 回 楽しい介護予防教室

「認知症サポーター養成講座」

開催日時 平成 28 年 12 月 10 日（土）14：00
場所 老健 5 階
講師 異地域包括支援センター 山本 寛美
参加人数 外部（地域の方） 24 名 職員 1 名
スタッフ 城戸・吉良山・木村・安本・山城・和田・渡邊・柳井・山本・平生
（敬称略）
内容 認知症サポーター養成講座

<内容>

「認知症サポーター養成」は、地域で一人でも多くの方が認知症を理解し、認知症の人や家族を見守る認知症サポーターになって頂き、認知症になっても安心して暮らせる町づくりを目指すための講座です。

マックスールでは、年に一度、楽しい介護予防教室で“認知症サポーター養成講座”を開催します。今年度は、少し早くこの 12 月に行いました。

介護予防教室の中でも、この認知症サポーター養成講座には、いつもより多くの方にお越し下さっています。今回も 24 名の地域の方に来て頂きました。

今回も少しでも分かりやすく楽しく学んでいただくために講義だけでなく、認知症予防の体操や恒例の寸劇を行いました。

<講義の様子>



- 認知症を正しく理解すること。
- 早期発見、早期治療のためには受診をする。
- 認知症サポーターは、何か。

<認知症予防の体操>



シナプ
ソロジー



右手と左手が
異なる動きをするよ！
出来るかな？

<寸劇>



認知症の人と接するときの心構え・・・

- ・ご飯を食べたことを忘れてしまうお義母さん
- ・約束を忘れがちな友達が、もしかして認知症かも
・・・そんなときの身近にいる私たちは
どう接したら良いのでしょうか・・・？

次回の楽しい介護予防教室

3月10日(土) 14:00～

お待ちしております！